

第2版 2022年11月10日

肺循環科に通院中の患者さまへ

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、これまでの治療のカルテ情報から得られた研究データをまとめるものです。この案内をお読みになり、ご自身がこの研究の対象者にあたると思われる方で、ご質問がある場合、またはこの研究に「自分の情報を使ってほしくない」とお思いになりましたら、遠慮なく下記の担当者までご連絡ください。

ただし、すでに解析を終了している場合には、研究データからあなたの情報を削除できない場合がありますので、ご了承ください。

【対象となる方】2017年5月までに、肺高血圧症で入院し、血液透析を受けた入院時20歳以上の方

【研究課題名】 末期腎不全患者における肺高血圧症治療の効果指標の同定

【研究責任者】 国立循環器病研究センター 腎臓・高血圧内科 医長 岸田 真嗣

【研究の目的】 末期腎不全肺高血圧症の治療効果を調査するため

【利用する診療情報】

診断名、年齢、性別、入院日、既往歴、心電図、CT画像、MRI画像、胸部レントゲン画像、エコー画像、心臓カテーテル画像、シンチ画像、透析経過、採血（肺高血圧精査検査、肝機能検査、腎機能検査、動脈血検査）、血行動態指標、身長、体重、喫煙・飲酒歴、アレルギー歴、職歴、透析導入原疾患、身体所見、自覚症状、血圧、脈拍、酸素飽和度、治療内容、運動負荷検査所見、呼吸機能検査、睡眠ポリソムノグラフィー検査所見

【研究期間】 2017年8月1日より2024年12月31日まで（予定）

【個人情報の取り扱い】

お名前、住所などの個人を特定する情報につきましては厳重に管理を行い、学会や学術雑誌等で公表する際には、個人が特定できないような形で使用いたします。

【問合せ先】 国立循環器病研究センター 腎臓・高血圧内科 担当医師 岸田 真嗣  
電話 06-6170-1070(代表)